

カフティー[®]ポンプS用 ジャケットⅡ (YY-ZP102JK)

カフティーポンプSと テルフュージョン[®]ポンプ用チューブセットの装着方法

ご使用の前に必ずよくお読みの上、記述されている説明に従って、使用してください。

【注意】

- ・カフティーポンプS及びテルフュージョンポンプ用チューブセット(フィルター付)は、それぞれの取扱説明書に記載されている説明に従って使用してください。
- ・チューブセットは、チューブの折れ曲りがないように取り扱いに注意してください。
- ・ジャケットを装着したまま、背もたれにもたれないでください。思わぬ力がかかり、液もれ等の原因となる場合があります。
- ・輸液を続けたままジャケットを脱ぐときは、ジャケットはハンガー等にかけて吊るしてください。寝かせた状態で使用しますと、チューブ内に空気が入る場合があります。

【各部の名称】

正面及び
内面図

背面図



- ① 輸液剤を開通させた後、チューブセットをプライミングし、体側の接続部にチューブセットを接続した後、カフティーパーンプに装着します。

- ② ジャケットを裏返し、カバー及び輸液ホルダを広げ、輸液剤を入れます。輸液剤は折り畳んでください。



【注意】

輸液剤を折り畳んだ裏側に液が残らないように注意してください。また定期的に残量を確認してください。

- ③ 輸液ホルダを閉じ、輸液剤を固定します。



- ④ 点滴筒の細い方を上にして固定し、チューブをすその切れ目からジャケットの内側に回します。

※ 点滴筒の上下の向きに注意してください。「押す」の文字が読める向きが正しい向きです。



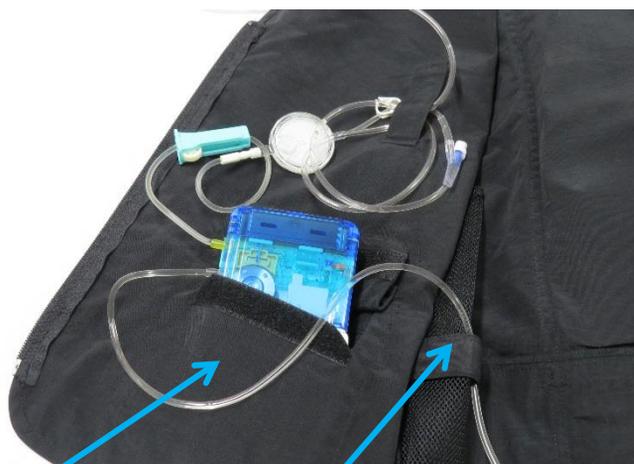
【注意】

チューブが折れ曲がっていない事を確認してください。



- ⑤ カバーを閉じます。

- ⑥ カフティープンプを写真の向きでポンプ収納ポケットに入れます。点滴筒とポンプの間のチューブをチューブ固定ベルト1で固定します。



ポンプ収納ポケット

チューブ固定ベルト1

⑦チューブの折れ曲りに気をつけて、ジャケットを着ます。
クレンメ及びワンタッチクレンメを開けます。

⑧フィルターとチューブを
チューブ固定ベルト2で
固定します。

チューブ固定ベルト2



⑨カフティープンプのスイッチ
を「開始」側にし、点滴を
開始します。



【補足】

ウエストサイズ調整ファスナーはジャケットの左右にあります。装着時にジャケットのウエストサイズが小さい場合はファスナーをおろしてサイズ調整をしてください。

カフティープンプS 医療機器承認番号 22300BZX00129000 特定保守管理医療機器
テルフュージョンポンプ用チューブセット(フィルター付) 医療機器認証番号 20800BZZ00553000

エア・ウォーター・メディカル株式会社 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19

カフティープンプはエア・ウォーター株式会社の登録商標です。
テルフュージョンはテルモ株式会社の登録商標です。
エア・ウォーター・メディカル株式会社 2024年4月

24AW003